建築工事監理委託業務成績評定書

令和　年　月　日

発注者名

委託業務番号･名称	番号: 名称:	
契約金額	当初:	最終:
履行期間	当初: 令和　年　月 ～ 令和　年　月　日	最終: 令和　年　月 ～ 令和　年　月　日
完了年月日	令和　年　月　日	
完了検査年月日	令和　年　月　日	
契約相手方名称･所在地	名称: 所在地:	
管理技術者氏名		
担当主任技術者氏名	建築: 構造: 電気: 機械:	
総括調査員所属･氏名	所属: 氏名: 印	
主任･一般調査員 所属･氏名	所属: 氏名: 印 所属: 氏名: 印 所属: 氏名: 印 所属: 氏名: 印	
検査職員所属･氏名	所属: 氏名: 印 所属: 氏名: 印 所属: 氏名: 印	

業務評定点

業務評定点(①－②－③)　(65.0)[　]

(再通知を行った日付　年　月　日)

業務評定点の内訳

① 業務評定点(減点無し)	(65.0)[　]
② 業務履行中に生じた事由による減点	(0.0)[　]
③ 業務完了後に生じた事由による減点	(0.0)[　]

所見	総括調査員	一般･主任調査員	検査職員

※複数による検査が行われる場合、検査職員全員の所属及び氏名を検査職員所属･氏名欄に明記して押印すること。
※[ ]内は修正後

別紙

建築工事監理委託業務成績評定通知書

令和　年　月　日

発注者名

委託業務番号･名称	番号:　　名称:	
契約金額	当初:	最終:
履行期間	当初:　令和　年　月 ～ 令和　年　月　日	最終:　令和　年　月 ～ 令和　年　月　日
完了年月日	令和　年　月　日	
完了検査年月日	令和　年　月　日	
契約相手方名称･所在地	名称:　　所在地:	
管理技術者氏名		
担当主任技術者氏名	建築:　　構造:　　: 電気:　　機械:　　:	

業務評定点

評定点　　（　65　）

注１）　評定点は６５点を標準として加減点最大±３５点で算出している。
注２）　評定点には、業務履行中の減点がある場合、それを含む。
注３）　業務完了後に生じた事由による減点がある場合は、再通知することがある。

参考

建築工事監理委託業務成績評定点の内訳

業務番号・名称　　（番号；）　　（名称；）

受注者名

業務評定点	65.00	点
業務履行中に生じた事由による減点	0	点
業務完了後に生じた事由による減点	0	点

指名停止等の措置が取られた場合の減点基準

区分	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止1ヶ月を越える
減点	5点	10点	15点

評価項目別内訳（減点なし）

評価項目			評価の視点	得点 ／ 配点
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解 必要情報の把握 検討・確認項目、検討・確認内容 打合わせ資料の内容 十分な技術力	0.00 ／ 11.36
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	実施手順、行程計画 実施体制 打合せ内容の理解、記録 内部関係者（業務委託者内）への情報伝達 工程管理	0.00 ／ 7.30
		品質管理能力	ミス防止の実施	0.00 ／ 0.51
		弾力性等	当初工程計画の変更	0.00 ／ 1.28
	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現 円滑な業務遂行への努力	0.00 ／ 1.79
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	0.00 ／ 2.88
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度 業務報告書等の的確なとりまとめ ミスの有無	0.00 ／ 9.88
加減点計				0.00 ／ 35.00
評 定 点（減点なし）				65.00

基準点	65.00
業務履行中に生じた事由による減点	0.00
業務履行後に生じた事由による減点	0.00
評定点	65.00 ／ 100.00

業務情報入力欄

・・・この色のセルに該当情報を入力してください。

発注者						
業務番号・名称	番号；			名称；		
契約相手方名称・所在地	名称；			所在地		
工事費（消費税抜き）	建築	¥40,000,000	電気	¥30,000,000	機械	¥30,000,000

成績評定者	配点比率の考え方
総括調査職員　総括調査職員用シートにて評価 主任調査職員　管理・統括用シートにて評価 一般調査職員　各分野別の評価 検査員　検査員用シートにて評価 ※総括調査職員を任命しない場合は、主任調査職員が総括調査職員に替わり評価を行う。	①調査職員 ： 検査員＝0.8 ： 0.2 ②総括調査職員 ： 一般・主任調査職員＝0.2 ： 0.8 ③管理統括 ： 各分野の一般・主任調査職員＝0.2 ： 0.8 ④各分野毎の配点比率は各工事費に按分 ⑤（管理・統括）に関する評価を行う分野は配点比率の最も大きい分野が行う。

分野別工事費内訳	建築（円）	電気（円）	機械（円）	合計
工事費（消費税抜き）	¥40,000,000	¥30,000,000	¥30,000,000	¥100,000,000
配点比率（工事費で按分）	0.40	0.30	0.30	1.0
（管理・統括）に関する評価を行う分野	建築			

評価項目と配点・配点比率

評価の視点			評価項目	総括調査職員	一般・主任調査職員				検査員	項目別評定点 Σ（各配点比率×各採点）
					管理・統括	建築	電気	機械		
配点比率			調査職員：検査員	0.8					0.2	
			総括調査職員：主任調査職員	0.2	0.8					
			管理・統括：建築：電気：機械		0.2	0.8				
						0.40	0.30	0.30		
			各評定者配点率	0.16	0.13	0.20	0.15	0.15	0.20	
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	10.0	1.0	—	—	—	20.0	11.36
			必要情報の把握		1.0	2.5	2.5	2.5		
			検討・確認項目、検討・確認内容		1.0	2.5	2.5	2.5		
			打合わせ資料の内容		1.0	2.5	2.5	2.5		
			十分な技術力		1.0	2.5	2.5	2.5		
		小　計		10.0	5.0	10.0	10.0	10.0	20.0	
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	実施手順、行程計画	7.5	2.0	—	—	—	10.0	7.30
			実施体制		2.0	—	—	—		
			打合せ内容の理解、記録		1.0	2.0	2.0	2.0		
			内部関係者（業務委託者内）への情報伝達		1.0	—	—	—		
			工程管理		2.0	4.0	4.0	4.0		
		小　計		7.5	8.0	6.0	6.0	6.0	10.0	
		品質管理能力	ミス防止の実施	—	4.0	—	—	—	—	0.51
		小　計		—	4.0	—	—	—	—	
		弾力性等	当初工程計画の変更	—	2.0	2.0	2.0	2.0	—	1.28
		小　計		—	2.0	2.0	2.0	2.0	—	
	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	—	1.0	1.0	1.0	1.0	—	1.79
			円滑な業務遂行への努力	—	1.0	2.0	2.0	2.0	—	
		小　計		—	2.0	3.0	3.0	3.0	—	
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	—	2.88
		小　計		10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	—	
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度	7.5	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	9.88
			業務報告書等の的確なとりまとめ		4.0	4.0	4.0	4.0		
			ミスの有無		4.0	4.0	4.0	4.0		
		小　計		7.5	12.0	12.0	12.0	12.0	5.0	
合計				35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.00

5段階評価集計表

業務評定点（減点無し）の評価項目別5段階評価集計表

評価の視点		評価項目		総括調査職員	主任調査職員				検査員	項目別加減点
					管理・総括	建築	電気	機械		
配点比率		（総括＋主任・一般調査職員）；検査員		0.8					0.2	Σ（各配点比率×各採点）
		総括調査職員；（主任・一般調査職員）		0.2	0.8					
		管理・統括；（建築＋電気＋機械）			0.2	0.8				
		建築；電気；機械				0.4	0.3	0.3		
		各評定者配点率		0.16	0.13	0.20	0.15	0.15	0.20	
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	c	c	—	—	—	c	0.00 ／ 11.36
			必要情報の把握		c	c	c	c		
			検討・確認項目、検討・確認内容		c	c	c	c		
			打合わせ資料の内容		c	c	c	c		
			十分な技術力		c	c	c	c		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	実施手順、行程計画	c	c	—	—	—	c	0.00 ／ 7.30
			実施体制		c	—	—	—		
			打合せ内容の理解、記録		c	c	c	c		
			内部関係者（業務委託者内）への情報伝達		c	—	—	—		
			工程管理		c	c	c	c		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		品質管理能力	ミス防止の実施	—	c	—	—	—	—	0.00 ／ 0.51
		小　計		—	0.0	—	—	—	—	
		弾力性等	当初工程計画の変更	—	c	c	c	c	—	0.00 ／ 1.28
		小　計		—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	—	c	c	c	c	—	0.00 ／ 1.79
			円滑な業務遂行への努力	—	c	c	c	c	—	
		小　計		—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	c	c	c	c	c	—	0.00 ／ 2.88
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度	c	c	c	c	c	c	0.00 ／ 9.88
			業務報告書等の的確なとりまとめ		c	c	c	c		
			ミスの有無		c	c	c	c		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
加減点計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00 ／ 35.00
法令遵守等減点										0.00
評定点合計										65.00 ／ 100.0

採点結果集計表

業務評定点（減点無し）の加減点数の評価項目別集計表

評価の視点			評価項目	総括調査職員	主任調査職員				検査員	項目別評定点 Σ（各配点比率×各採点）
					管理・総括	建築	電気	機械		
配点比率			調査職員：検査員	0.8					0.2	
			総括調査職員：主任調査職員	0.2	0.8					
			管理・統括：建築：電気：機械		0.2	0.8				
						0.4	0.3	0.3		
			各評定者配点率	0.16	0.13	0.20	0.15	0.15	0.20	
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.00
			必要情報の把握		0.0	0.0	0.0	0.0		
			検討・確認項目、検討・確認内容		0.0	0.0	0.0	0.0		
			打合わせ資料の内容		0.0	0.0	0.0	0.0		
			十分な技術力		0.0	0.0	0.0	0.0		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	実施手順、行程計画	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.00
			実施体制		0.0	—	—	—		
			打合せ内容の理解、記録		0.0	0.0	0.0	0.0		
			内部関係者（業務委託者内）への情報伝		0.0	—	—	—		
			工程管理		0.0	0.0	0.0	0.0		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		品質管理能力	ミス防止の実施	—	0.0	—	—	—	—	0.00
		小　計		—	0.0	—	—	—	—	
		弾力性等	当初工程計画の変更	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.00
		小　計		—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.00
			円滑な業務遂行への努力	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
		小　計		—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.00
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
			業務報告書等の的確なとりまとめ		0.0	0.0	0.0	0.0		
			ミスの有無		0.0	0.0	0.0	0.0		
		小　計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－1[総括調査職員用]　　建築　　業務名　令和〇〇年度〇〇〇〇〇工事監理業務
※該当する評価項目のチェックボックスにチェックを入れる

評価項目			評価の視点	配点	配点、得点率、得点 評価項目チェック数 ＝0 ⇒『劣』(得点率-1) ＝1 ⇒『やや劣』(得点率-0.5) ＝2 ⇒『普通』(得点率 0) ＝3 ⇒『やや優』(得点率+0.5) ＝4以上 ⇒『優』(得点率+1)		評点	評価細目
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	業務執行技術力	10.0	総括分野	建築	0.00	☑ ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 ☑ ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務の打合わせ資料の内容について、、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 ☐ ・その他(理由;　　)
					得点率	0 c		
					得　点	0		
			小計	10.0		0	0.00	
	管理技術力	工程管理能力	実施計画、実施体制	7.5	総括分野	建築	0.00	☑ ・実施手順の設定、工程計画の立案にあたり、業務を効率的あるいは円滑に遂行するための工夫がなされていた。 ☑ ・工程管理において積極的な姿勢が見られた。 ☐ ・業務を効率的あるいは円滑に遂行できるよう、必要な人員及び資格が確保されていた。 ☐ ・その他(理由;　　)
					得点率	0 c		
					得　点	0		
			小計	7.5		0	0.00	
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	10.0	総括分野	建築	0.00	☑ ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 ☑ ・業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 ☐ ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 ☐ ・その他(理由;　　)
					得点率	0 c		
					得　点	0		
			小計	10.0		0	0.00	
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		達成度	7.5	総括分野	建築	0.00	☑ ・業務成果は、業務目的に照らし、特に評価できるものであった。 ☑ ・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ☐ ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ☐ ・その他(理由;　　)
					得点率	0 c		
					得　点	0		
			小計	7.5		0	0.00	
合計				35.0		0	0.00	
評定点				評点合計＋配点比率＊65			10.40	

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2[主任調査職員用]　　【管理・統括】　　建築　　業務名　令和○○年度○○○○○工事監理業務
※該当する評価項目のチェックボックスにチェックを入れる

評価項目			評価の視点	配点	配点、得点率、得点 評価項目チェック数 ＝0 ⇒『劣』(得点率-1) ＝1 ⇒『やや劣』(得点率-0.5) ＝2 ⇒『普通』(得点率±0) ＝3 ⇒『やや優』(得点率+0.5) ＝4 ⇒『優』(得点率+1.0)	評点	評価細目
	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 ☑ ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 ☐ ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 ☐ ・当該業務と他の業務、事業の関連が理解されていた。
			必要情報の把握	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ☑ ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 ☐ ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 ☐ ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。
			検討・確認項目、検討・確認内容	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ☑ ・実施された検討・確認項目の技術内容は、業務の目的に適合していた。 ☐ ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 ☐ ・実施された検討・確認項目の技術内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。
			打合わせ資料の内容	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・打合わせ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ☑ ・打合わせ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 ☐ ・打合せ資料は前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 ☐ ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。
			十分な技術力	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・設計内容(当該工事の仕様書や図面等の内容)や関係法令の内容が把握されていた。 ☑ ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 ☐ ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ☐ ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。
			小計	5.0	0		

プロセス評価	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	実施手順、行程計画	2.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・契約締結後〇〇以内に業務計画書が提出されるなど、速やかに業務着手がなされた。 ☑ ・業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ ・立案された実施手順と工程計画は、整合が図られ、かつ業務内容に適合したものであった。 ☐ ・実施手順の設定、工程計画の立案にあたり、業務を効率的あるいは円滑に遂行するための工夫がなされていた。
			実施体制	2.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・契約図書に基づき、管理技術者届けが提出された。 ☑ ・業務計画書に示された業務体制組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ ・業務を効率的あるいは円滑に遂行できる、適切な構成となっていた。 ☐ ・業務を効率的あるいは円滑に遂行できるよう、必要な人員数が確保されていた。
			打合せ内容の理解、記録	1.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。 ☑ ・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。 ☐ ・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。 ☐ ・打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
			内部関係者（業務委託者内）への情報伝達	1.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・内部関係者への情報伝達が確認された。 ☑ ・内部関係者への情報伝達にミスがなかった。 ☐ ・内部関係者への情報伝達は迅速であった。 ☐ ・管理技術者は、業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。
			工程管理	2.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・打合せ頻度は、十分なものであった。 ☑ ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 ☐ ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 ☐ ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。
			小計	8.0		0		
		品質管理能力	ミス防止の実施	4.0	主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☑ ・当該業務において、品質管理のための体制が確保されていた。 ☑ ・具体的な業務の実施状況の確認手法を記した、業務計画書が提出された。 ☐ ・第3者（管理技術者、担当技術者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 ☐ ・品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されていた。
			小計	4.0		0		
		弾力性等	当初工程計画の変更	2.0	※加点のみ 主任分野 / 得点率 / 得 点	建築 / 0 c / 0	0.00	☐ ・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 ☐ ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。
			小計	2.0		0		

プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ☑ ・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 ☐ ・質問に対し的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 ☐ ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			円滑な業務遂行への努力	1.0	※加点のみ 主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☐ ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 ☐ ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
			小計	2.0	0		
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	2.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・担当技術者として、業務の取り組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ☑ ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見落としがなかった。 ☐ ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 ☐ ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	2.0	0		
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度	4.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ☑ ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 ☐ ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 ☐ ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
			業務報告書等の的確なとりまとめ	4.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ☑ ・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 ☐ ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 ☐ ・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	4.0	主任分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0.00	☑ ・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ☑ ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ☐ ・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 ☐ ・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。
			小計	12.0	0		
合計				35.0	0	0.00	
評定点			評点合計＋配点比率＊65			8.45	

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2[主任調査職員用]　【建築・電気・機械】　　業務名　　令和○○年度○○○○○工事監理業務
※該当する評価項目のチェックボックスにチェックを入れる

評価項目			評価の視点	配点	配点、得点率、得点 評価項目チェック数 ＝0　⇒『劣』(得点率-1)(e) ＝1　⇒『やや劣』(得点率-0.5)(d) ＝2　⇒『普通』(得点率±0)(c) ＝3　⇒『やや優』(得点率+0.5)(b) ＝4　⇒『優』(得点率+1.0)(a)	得点	建築	電気	機械	評価細目
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	必要情報の把握	2.5	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。
							☐	☐	☐	・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。
							☐	☐	☐	・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。
			検討・確認項目、検討・確認内容	2.5	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・実施された検討・確認項目の技術内容は、業務の目的に適合していた。
							☐	☐	☐	・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。
							☐	☐	☐	・実施された検討・確認項目の技術内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。
			打合わせ資料の内容	2.5	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・打合わせ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・打合わせ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。
							☐	☐	☐	・打合せ資料は前提条件、検討成果等の要点が明記された理解しやすいものであった。
							☐	☐	☐	・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。
			十分な技術力	2.5	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・設計内容(当該工事の仕様書や図面等の内容)や関係法令の内容が把握されていた。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。
							☐	☐	☐	・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。
							☐	☐	☐	・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。
			小計	10.0		0 / 0 / 0				
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	打合せ内容の理解、記録	2.0	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。
							☐	☐	☐	・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。
							☐	☐	☐	・打合せ後の対応(追加資料送付、進行状況連絡等)は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
			工程管理	4.0	分野 / 得点率 / 得点	0.00	☑	☑	☑	・打合せ頻度は、十分なものであった。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☑	☑	☑	・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。
							☐	☐	☐	・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。
							☐	☐	☐	・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。
			小計	6.0		0 / 0 / 0				
		弾力性等	当初工程計画の変更	2.0	※加点のみ 分野 / 得点率 / 得点	0.00	☐	☐	☐	・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。
					分野：建築 / 電気 / 機械 得点率：0 c / 0 c / 0 c 得点：0 / 0 / 0		☐	☐	☐	・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。
			小計	2.0		0 / 0 / 0				

プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1.0	分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☑ ☑ ☑ / ☑ ☑ ☑ / ☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 ・質問に対し的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			円滑な業務遂行への努力	2.0	※加点のみ 分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
			小計	3.0		0	0	0			
	取り組み姿勢・社会性	責任感・積極性	責任感の強さ、積極性	2.0	分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☑ ☑ ☑ / ☑ ☑ ☑ / ☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・担当技術者として、業務の取り組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見落としがなかった。 ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	2.0		0	0	0			
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度	4.0	分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☑ ☑ ☑ / ☑ ☑ ☑ / ☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
			業務報告書等の的確なとりまとめ	4.0	分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☑ ☑ ☑ / ☑ ☑ ☑ / ☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 ・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	4.0	分野 / 得点率 / 得点	建築 0 c / 0 / 0	電気 0 c / 0 / 0	機械 0 c / 0 / 0	0.00	☑ ☑ ☑ / ☑ ☑ ☑ / ☐ ☐ ☐ / ☐ ☐ ☐	・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 ・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 ・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。
			小計	12.0		0	0	0			
合計				35.0		0	0	0	0.00		
評定点				評点合計＋配点比率＊65					33.15		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－3[検査職員用]

業務名　令和〇〇年度〇〇〇〇〇工事監理業務

建築

※該当する評価項目のチェックボックスにチェックを入れる

評価項目			評価の視点	配点	配点、得点率、得点 評価項目チェック数 ＝0 ⇒『劣』(得点率-1) ＝1 ⇒『やや劣』(得点率-0.5) ＝2 ⇒『普通』(得点率±0) ＝3 ⇒『やや優』(得点率+0.5) ＝4 ⇒『優』(得点率+1.0)	評定点	評価細目
プロセス評価	専門技術力	業務執行　技術力	検討・確認項目、検討・確認内容(施工図の確認)(十分な技術力)	10	検査員分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0	☑ ・設計内容(当該工事の仕様書や図面等の内容)や関係法令の内容が把握されていた。 ☑ ・当初の検討項目や指示事項等について一貫性のある技術的な知識をもって対応した。 ☐ ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ☐ ・新たな、あるいは難易度の高い内容に充分対応した。
			検討・確認項目、検討・確認内容(工事の確認、指示事項等への対応)	10	検査員分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0	☑ ・施行計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等を行った。 ☑ ・施行計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等がもれなく的確に行われた。 ☐ ・協議事項や指示事項に対する対応がなされた。 ☐ ・協議事項や指示事項に対する対応が十分な説明資料をもってなされた。
			小計	20	0 c		
	管理技術力		迅速性、工程管理能力、調整能力	10	検査員分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0	☑ ・施工図や工事の確認、指示事項等への対応が行われた。 ☑ ・施工図や工事の確認、指示事項等への対応が必要な時期に迅速に行われた。 ☐ ・工事請負業者等との調整が円滑かつ十分に行われた。 ☐ ・建築、設備など各分野をまたがる調整が円滑かつ十分に行われた。
			小計	10	0		
結果評価	施行計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		業務報告書等(業務計画書、業務報告書)の的確なとりまとめ	5	検査員分野：建築 得点率：0 c 得 点：0	0	☑ ・必要な項目を網羅している。 ☑ ・記載内容に著しい不整合が見られない。 ☐ ・的確で簡潔な表現になっており、業務の履行状況が確認しやすい。 ☐ ・記載方法に創意工夫がみられ、補足資料等が充実している。
			小計	5	0		
合計				35	0	0	
評定点				合計＋0．２＊65		13.00	